



## クイックスタートガイド



# COMMERCIAL SOUND SPEAKER CE500A-WH/CE500A-BK

High-Performance, Active 80-Watt  
Commercial Sound Speaker System

JP

JP

## 安全にお使いいただくために



## 注意

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル（¼" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル）を使用してください。



## 注意

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。



## 注意

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。



## 注意

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。



## 注意

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。
7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. ニ極式プラグおよびアースタイプ（三芯）プラグの安全ピンは取り外さないでください。ニ極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついて 있습니다。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電器技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地（アース）が確保されていることを確認して下さい。



12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるように手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。

14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用時の運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いたしません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

18. ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

19. 本機の上に点火した蝋燭などの裸火を置かないでください。

20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

21. 本機器は熱帯気候および / または温帯気候下でご使用ください。

## 法的放棄

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、MUSIC Group は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。MIDAS、KLARK TEKNIK、LAB GRUPPEN、LAKE、TANNOY、TURBOSOUND、TC ELECTRONIC、TC HELICON、BEHRINGER、BUGERA および DDA は MUSIC Group IP Ltd. の商標または登録商標です。© MUSIC Group IP Ltd. 2017 無断転用禁止。

## 限定保証

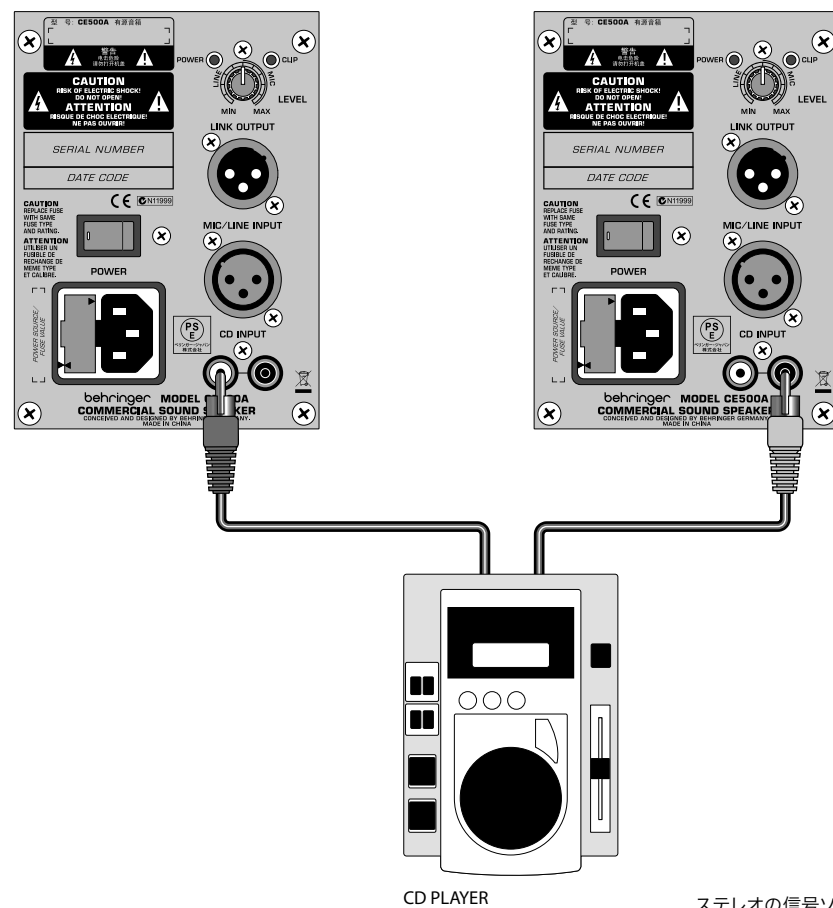
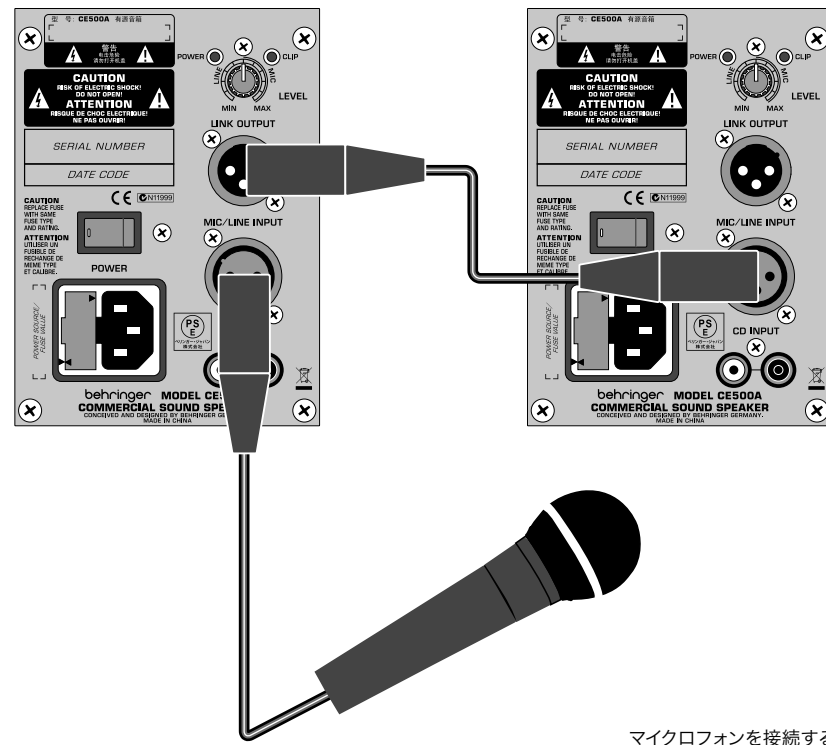
適用される保証条件と MUSIC Group の限定保証に関する概要については、オンライン上 [music-group.com/warranty](http://music-group.com/warranty) にて詳細をご確認ください。

# COMMERCIAL SOUND SPEAKER CE500A-WH/CE500A-BK フックアップ

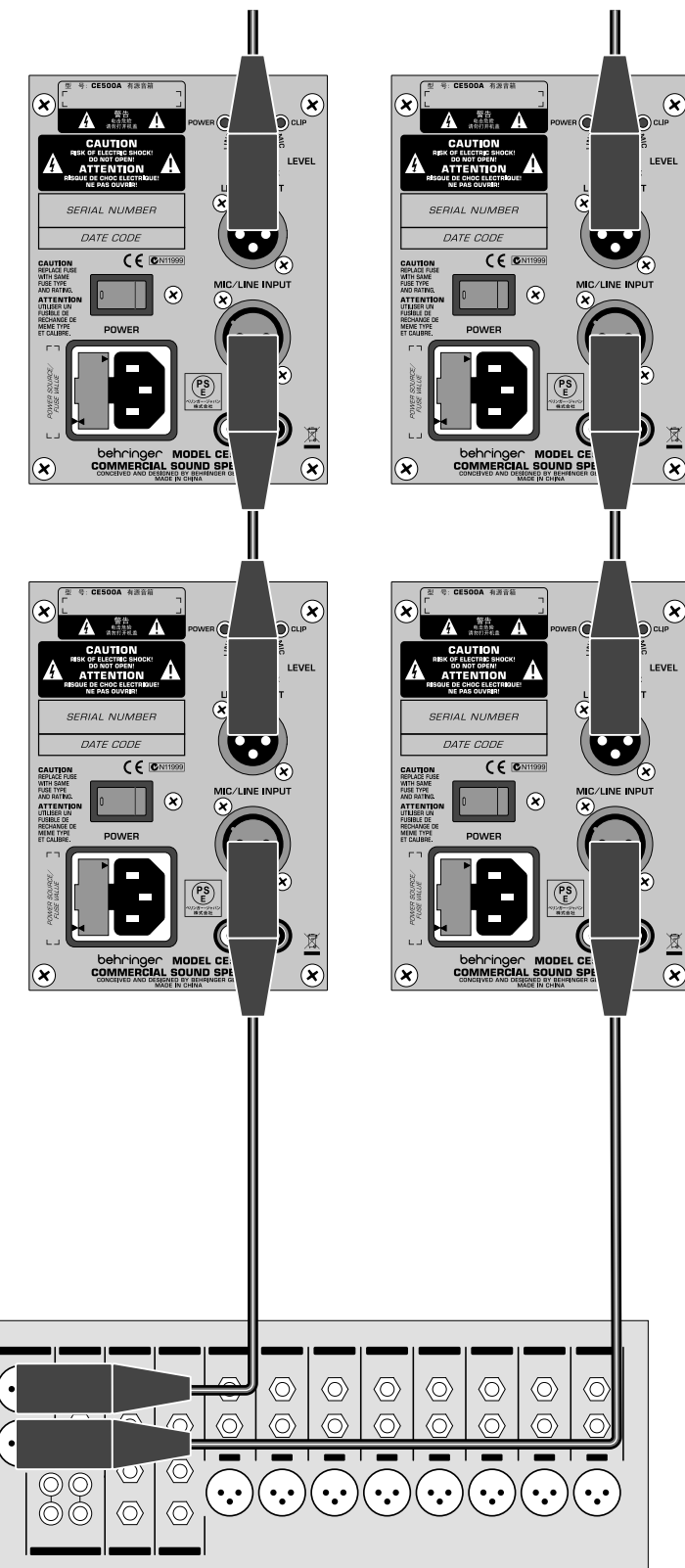
JP

## ステップ 1: フックアップ

複数の CE500A をリンクさせる



ステレオの信号ソースを接続する



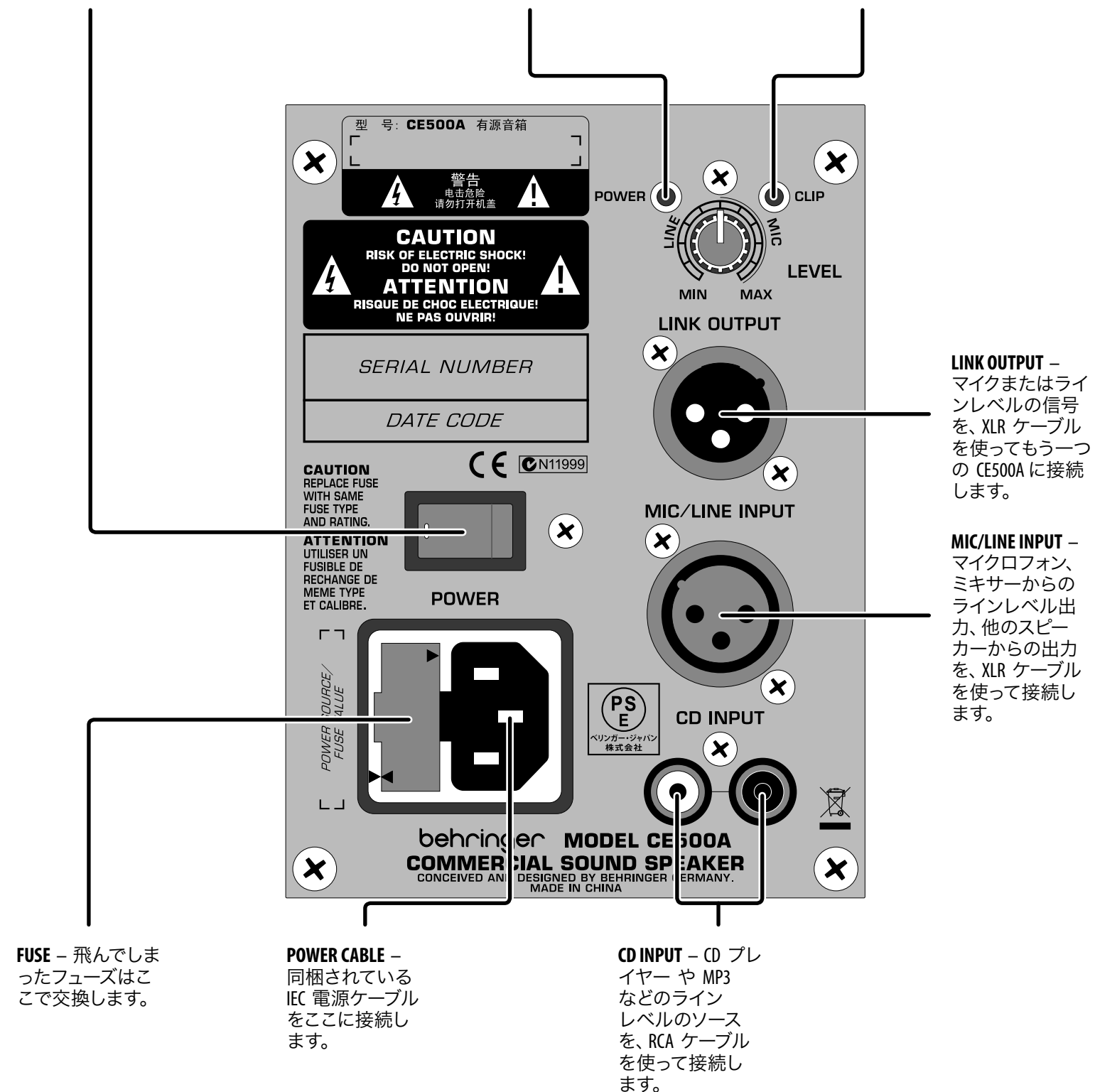
# COMMERCIAL SOUND SPEAKER CE500A-WH/CE500A-BK コントロール

## ステップ 2: コントロール

**POWER SWITCH** –  
スピーカーの電  
源をオン、オフし  
ます。

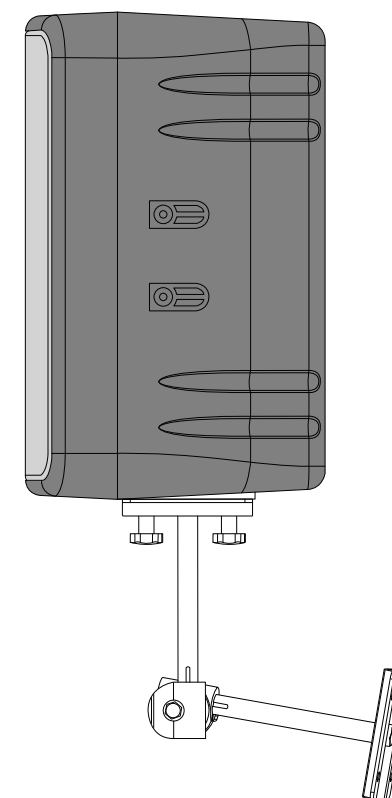
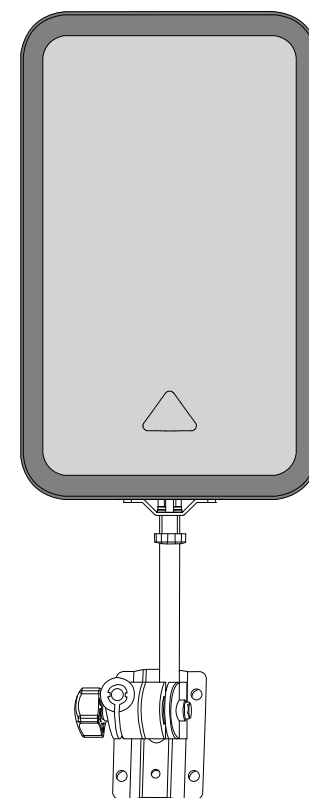
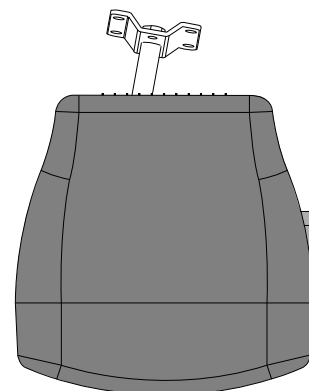
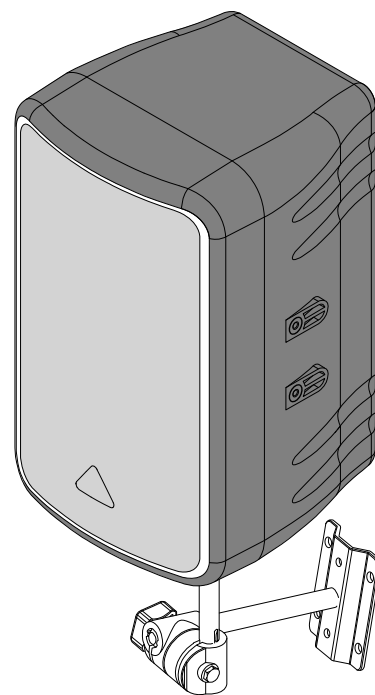
**POWER LED** – スピ  
ーカーの電源が  
オンの時に点灯し  
ます。

**CLIP LED** – 入力信  
号がオーバーロー  
ドし始めると点灯  
します。



# COMMERCIAL SOUND SPEAKER CE500A-WH/CE500A-BK はじめに

## ステップ 3: はじめに



**1** スピーカーを、壁にマウントします。(詳細はマウントの手引きを参照してください。)

**2** 同梱されている IEC POWER CABLE をスピーカーとメインのコンセントに接続します。ここではまだ電源を入れないでください。

**3** オーディオのソースを、XLR または RCA ケーブルを使ってスピーカーに接続します。

**4** 必要なら、一方のスピーカーの LINK OUTPUT から、追加のスピーカーの MIC/LINE INPUT に XLR ケーブルを使って接続します。

**5** オーディオのソース (CD プレイヤー、ミキサー) の電源を入れます。

**6** POWER SWITCH を押し、スピーカーの電源を入れます。POWER LED が点灯します。

**7** 通常から大きなレベルで、オーディオのソースの再生を始めるか、マイクロフォンに向かって話し始めます。

**8** LEVEL ノブを調節し、必要なボリュームのレベルに合わせます。もし CLIP LED が点灯する場合は、LEVEL ノブを下げます。複数のスピーカーを使っている場合は、各スピーカーの LEVEL ノブを調節する必要があります。

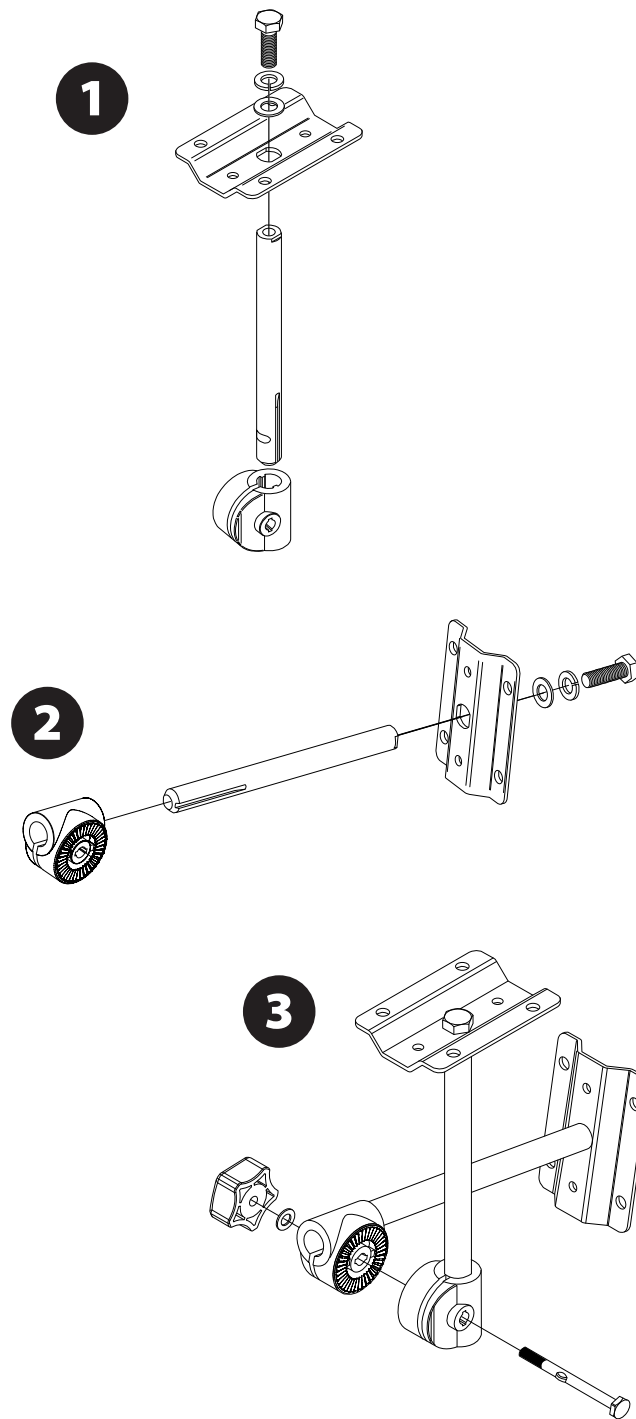
# COMMERCIAL SOUND SPEAKER CE500A-WH/CE500A-BK マウントの手引き

## ステップ 4: マウントの手引き



マウント時の注意: 設置は資格のある人物が行わなければなりません。不適切な取り付けにより、スピーカーが重大な安全上のリスクとなる可能性があります。MUSIC Group は、この製品の不適切な使用、設置または操作による、いかなる損傷や人体の負傷に対する責務を負いません。

スピーカーは人通りの多い場所の真上に設置しないようにしてください。システムが安全に安定した状態であることを、資格のある人物が定期的に確認する必要があります。スピーカーは、強い磁気によって影響を受ける機器から、少なくとも1メートル以上離れた位置に設置しなければなりません。



**1** ロッドの一つをスピーカー・マウント・プレートの六角形のソケットに挿入します。同梱されているボルトの一つをマウンティング・プレートに通し、ロッドにねじ入れます。

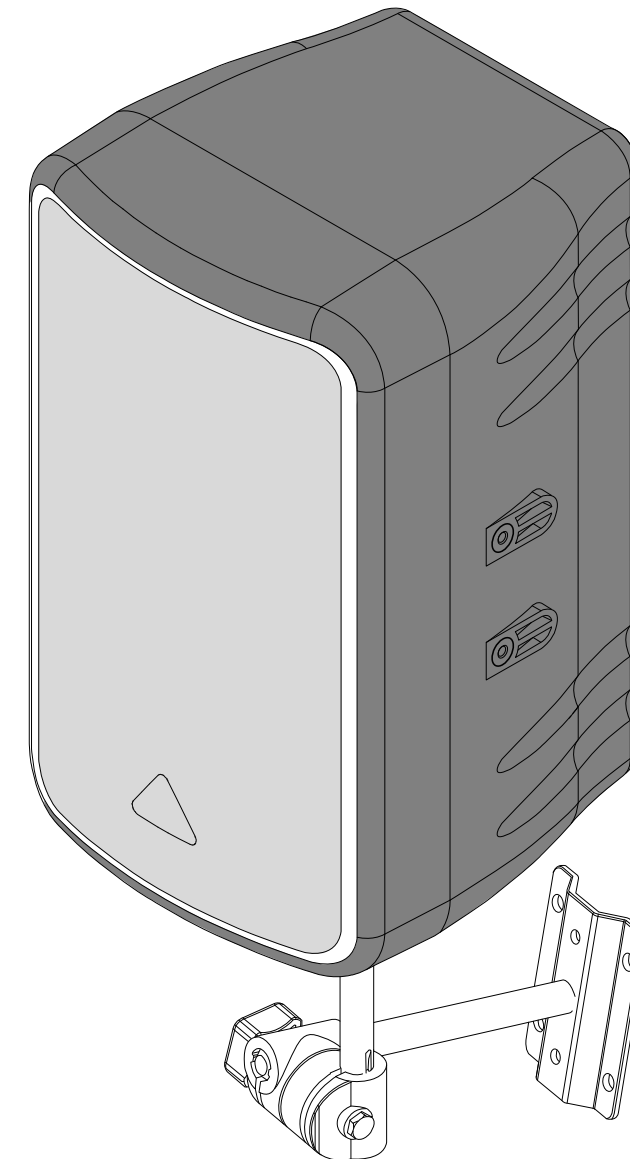
**2** 壁面取り付けプレートをもう一つのロッドに同じ方法で取り付けます。

**3** 各ロッドを、ソケットをスライドさせヒンジの一つに取り付けます。ロッドのノッチを長いボルトがヒンジの部分を通るようにしてください。

**4** 2つのヒンジを長いボルトに通して合わせ、ノブで締めます。ボルトを両方のヒンジに通し、締め付けノブをボルトの先のねじに取り付けます。

**5** 壁面取り付けプレートを、適切なねじまたは壁面用のアンカー (同梱されていません) を使って、壁に取り付けます。

**6** 最後に、スピーカー・マウント・プレートを同梱されている蝶ねじを使って、スピーカーに取り付けます。スピーカーは垂直にも水平にもマウントすることができます。



# その他の重要な情報

JP

## JP その他の重要な情報

**1. ヒューズの格納部 / 電圧の選択:**  
ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230V と 120V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。

**2. 故障:** MUSIC Group ディーラーがお客様のお近くになくときは、behringer.com の “Support” 内に列記されている、お客様の国の MUSIC Group ディストリビューターにコンタクトすることができます。お客様の国がリストにない場合は、同じ behringer.com の “Support” 内にある “Online Support” でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、behringer.com で、オンラインの保証請求を要請してください。

**3. 電源接続:** 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。

Dedicate Your Life to MUSIC